

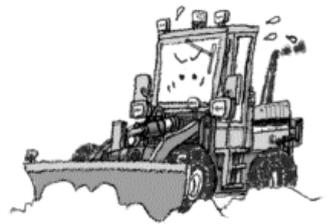
見晴台自治会 **だより** 2024(令和6)年 2月 通算348号

発行・編集 見晴台自治会事務局 〒067-0042 江別市見晴台 54-5 見晴台自治会館 TEL011-378-9884

2月1日(木) 自治会排雪が始まります インター線側 ⇒ 4番通り

今年は、1月半ばの大雪でいきなり各所で大きな雪山が出来上がり、道幅が狭くなり車が交差する際にも注意を要するようになりました。

今年度の自治会排雪は、2月1日(木)から15日(木)までの間、天候等により多少前後することがありますが、日曜日(4日、11日)及び10日(土)を除き、午前8時から午後5時まで排雪作業が実施されます。作業日程と排雪エリアについては、事前に配付しました排雪日程をご確認ください。



【排雪作業期間中の注意とご協力をお願い】

排雪作業

午前8時から電柱及び民地境界から一定の距離を保ち雪の片寄せ作業を開始。縁石付近の障害物や、雪で見えなくなるものは撤去するか目印を付けてください。

通行止めと 路上駐車禁止

路上駐車や車の放置は、作業の妨げや事故の原因となりますのでご遠慮ください。作業中の区間は通行止めになります。作業中は絶対に近寄らないでください。

ごみの収集

排雪実施日と市の可燃ごみ収集日が重なる場合は、前日ごみステーションに貼紙をします。なお、不燃ごみ及び資源物については、貼紙をしませんので排雪日程裏面を参照ください。

道路への雪出し

排雪作業前の自宅敷地内から道路への雪出しは、作業の支障や通行の妨げです。作業後の車道との段差などは、各自で処理をお願いします。

排雪作業中の振動、騒音、通行止めについては、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



〔生活環境部〕

見晴台住民数 (令和6年1月1日現在)

男性 2,052人 (前月比 5人減)

女性 2,218人 (前月比 7人減)

合計 4,270人 (前月比 12人減)

〔2月の行事予定〕

1日(木) 自治会だより発行

2日(金) 19:00 運営委員会

3日(土) 8:30 資源回収

～4日(日) キャンドルナイト

4日 13:30 こどもイベント

9日(金) 19:00 役員会

17日(土) 8:30 資源回収

自治会だより原稿締切

21日(水) 15:00 自治会だより編集会議

24日(土) 9:00 自治会だよりほか配付

暦だより…2月の暦から 如月（きさらぎ）、衣更着（きさらぎ）

寒さのために更に着物を重ねて着るという意味から、衣更着（キサラギ）：陽気が上がる時期であるから、来更来（キサラキ）：さらに春めいてくる。

<節分 2月3日（土）>

春夏秋冬、それぞれの季節が始まる前日を「節分」と言います。年に4回ある節分ですが、「立春」を前にした2月3日の節分は、旧暦の正月に当たることから特に大事にされてきました。

「豆まき」…中国から伝わった風習を文武天皇が宮中行事（706年）にしたのが「豆まき」です。季節の変わり目に生じる邪気（鬼）を追い払い無病息災を願う儀式として、室町時代以降、民間でも広く行われてきました。

何故、「豆（大豆）」なのでしょう？それは、豆＝魔目（マメ）：鬼の目、魔滅（マメ）：魔物を滅亡させると考えたからです。

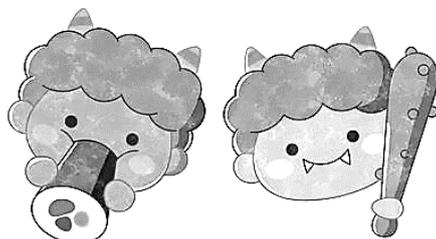
また、まく大豆は、炒ったものを使いました。生の豆だと、もし拾い忘れて芽が出てしまつては、縁起が悪いと考えたからでした。

炒った豆は「福豆」と呼ばれ、まかれた後、歳の数分（数え年の数）拾って食べることで、福を体に取り込み、一年健康で過ごせると考えました。

「恵方巻き」…「恵方」とは、その年の福を司る神様、歳徳神（トシトクシン）の居る方角を示す言葉です。江戸から明治の頃に、その恵方に向かって巻き寿司を食べながら商売繁盛を願ったのは、大阪商人でした。

その後、平成10年（1989年）、「太巻き寿司」「丸かぶり寿司」を「恵方巻き」と称して大々的に売り出したのが大手コンビニチェーンで、最近の節分では他の多くの商店が広告を出し売り上げを競っています。

因みに、今年の「恵方」は、「東北東」だそうです。



<立春 2月4日（日）>

旧暦の正月で、冬から春に季節が変わることを立春と言います。

「年々歳々花相（ハナアイ）似たり。歳々年々人同じからず。」の言葉があります。“自然の営みは毎年変わることなく繰り返されますが、人間の生き方は去年と同じことにはなりません”という意味です。

今年は、元日早々能登地方で大きな地震があり、翌2日には羽田空港で航空機同士の衝突事故もありました。

被災した方々には、一日も早く日常を取り戻していただくことを願うばかりですが、私たちにとっても他人事ではありません。いつ困難な状況になるか分からないのが今の世の中です。

そんな時、少しでも良い方向に向かえるよう自分の考え方にゆとりと幅を持っていたいものです。自分自身の姿勢を見つめ直し、今後の人生をより良く生きることを誓う機会としたいですね。

「立志式」…北海道では、あまり馴染みのない行事ですが、15歳になった中学二年生が「人生の目標としての志を立てる」ものです。これは、昔の元服（ゲンプク）にちなんだもので、大人の仲間入りとして、大人の生き方を考える機会とされています。

<建国記念の日 2月11日（日）>

かつて、初代天皇である神武天皇が紀元前660年2月11日に即位したとする紀元節として、昭和23年まで祝日とされていました。

1948年にGHQの意向で廃止されましたが、1966年に「建国記念の日」として制定され、今日に至っています。

建国記念日ではなく、「建国記念の日」となったのは、神武天皇に関する歴史的事実が証明されていないためと言われています。

〔事務局〕

～【事業推進部から】～～～～～

大盛況!! 「2024 新年交流会終了」



新年交流会が、1月20日(土)4年ぶりに開催されました。
参加者53名が手話歌「あやとり」の出演、ビンゴ大会、カラオケ
で会員同士歓談しながら楽しいひと時を過ごす事が出来ました。



『見晴台キャンドルナイト 2024』開催目前!!

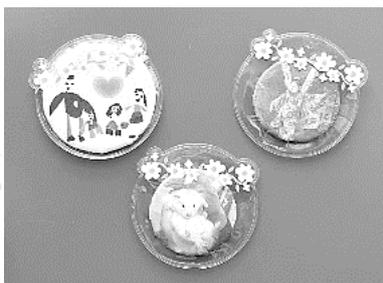
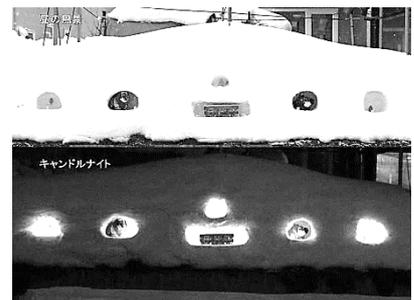
2月3日(土)、4日(日)に、見晴台キャンドルナイト2024を開催します。

開催日初日の3日(土)18時より点灯式を行います。

自治会館前の広場には、「にこにこ広場」のこどもたちが
キャンドルを作成してくれることになっています。

今年も多くの方の参加で、見晴台がキャンドルで灯される
景色が見られます。ぜひ見に来てください。

また、開催日には、キャンドルの点灯場所がわかる「見所
マップ」が自治会館で入手できます。



◆ 同時開催 こどもイベント!! ◆

2月4日(日)13時30分～15時00分、キャンドルナイトと
同時にこどもイベントを自治会館大広間で開催します。

江別の文化・歴史を知ることができる江別かるた大会のほか、
キャラクターや写真で、缶バッジ・プラバンでキーホルダーなど
を作ります。

～【健康福祉部から】～～～～～

避難行動要支援者及び緊急通報装置設置者協力員研修会のお知らせ

見晴台自治会では、災害時に自力で避難が困難な方や一人暮らしの高齢者、体調に不安を感じている方などの支援体制（見守り）として、近所の方に協力員をお願いしています。その支援方法（内容）について、江別市危機対策課に講師を依頼し、協力員、民生委員、自治会員を対象に3月22日（金）19:00より自治会館大広間で研修会を開催します。

詳細につきましては、3月号の自治会だよりでお知らせします。



～【事務局から】～～～～～

利用団体活動日の訂正

1月号の会館利用団体の紹介中、ハツラツ体操の活動日に誤りがありました。正しくは、第1から第4金曜日に活動しています。

利用団体の皆様、また、活動を始めようと考えている皆様にはお詫びし、訂正いたします。

団体名	代表者	活動内容	活動日	会費・会員
ハツラツ体操	田口 恭子	体操	第1～第4 <u>金曜日</u> 13:30～15:00	有り、26名

6年度班長選出

各区班長の任期は1年間です。基本は輪番制として、長期不在や高齢者、傷病者、家庭介護などの理由により、班長業務が困難であると申出があった方には配慮し、当該班内で話し合いにより令和6年度の班長の選出をお願いします。

現役員からは、「地域のことが分かった」「お互いの交流が深まった」などの声も聞かれます。ぜひご理解とご協力をお願いします。

2月事務局員駐在日

2月の事務局開設日は、3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、28日の8日間です。

水曜日は午後1時～4時まで、土曜日は午前9時～12時まで、事務局員が事務室に駐在しています。会費納入のほか、自治会活動に関するご意見、ご相談なども受けていますので、気軽にお立ち寄りください。



**毎月第1、第3土曜日
資源回収にご協力を!**

見晴台自治会集団資源回収収益金報告
1月（6日、20日）分
45,433円になりました。
ご協力有難うございました。